



長泉寺観音講 「日本三景 天橋立 傘松公園」 2018/5/28

峯みねのたより

私たちのお寺、長泉寺の会報誌。

新装刊
015号

2018年8月15日発行
(平成30年8月15日)

〒981-1505
宮城県角田市角田字長泉寺69番地
電話 0224(62)1004
FAX 0224(63)0063
<http://www.chousenji.jp/>

曹洞宗 長泉寺
六国峯

今年の観音講旅行は長泉寺新本堂落慶10周年感謝の旅

天橋立と日本三大文殊様「智恩寺」 聖徳太子建立とされる 日本最初の観音霊場「中山寺」参拝の旅

今年の観音講の旅行は5月28日から5月30日まで関西方面へ2泊3日で行きました。特に今回は「長泉寺新本堂落慶10周年感謝の旅」と言う事で盛りだくさんで大いに満足させられた旅でした。



初日は日本三景・天の橋立と雪舟ゆかりの文殊さまの智恩寺参拝、宿泊は風情あふれる城崎温泉でくつろぎました。(八十歳を超えた雪舟が足を運んで天の橋立を東側から鳥瞰的にとらえた図で、図中には智恩寺の多宝塔と成相寺の伽藍が同時に描かれています。現在は国宝として京都国立博物館に所蔵されています。)

は長泉寺の観音さまと同じ十一面観音さまです。(十一面観音さまは一昨年の旅行会で、東京麻布にあります大本山永平寺別院長谷寺様の関東一と言われている一木造の大きな木造の観音さまや鎌倉の長谷寺の「十一面観世音」さまをお参りをさせていただきました事を思い出しました。)

二日目は乙女の頃から憧れていた宝塚歌劇でのレビューショーを観劇して感激した後に、聖徳太子建立とされる日本最初の観音霊場・中山寺を参拝いたしました。ちなみにご本尊さま

旅の最後のお宿は日本三大名湯の一つに数えられている有馬温泉でした。三大名湯と言われているだけあって本当に心身ともに癒やしを頂いたような気持ちになりました。

最終日は、灘の利き酒めぐりと嘶家さんのガイドでまわる浪速クルーズと最後まで本当に楽しい時間を皆様とご一緒出来たことを大変うれしく思います。

次回の観音講旅行会へも参加できるように日々精進し健康に充分留意して過ごしたいと思えます。皆様も健康に留意してがんばって参りましょう。

長泉寺観音講

事務局 記

観音講が開催されました

—長泉寺本堂—

今年の観音講は、4月27日に長泉寺本堂にて行われました。



観音講・講長 一條みつ子様の挨拶の講話の後、法要が執り行われました。



法要後には恒例となりました浪曲の口演が演じられ「杜子春」の話を涙しました。



日本浪曲協会・会長 富士路子先生
演目 (杜子春)

管長表彰の伝達が行われました

観音講開始前に「曹洞宗管長表彰」の伝達式が行われました。

このたびは曹洞宗管長・大本山總持寺貫首、江川辰三大禪師猊下様より左記の方々が管長表彰をお受けになりました。

誠にありがとうございます。

(受賞者と受賞理由)

角田裏町 渡邊 みよこ 様

角田沼南 乙葉 みよし 様

20年以上に亘りお地藏様への

赤着物を奉納(年2回以上)された功績により



※春先には、江尻の志伯はるえ様より暖かな毛糸の帽子とケープをお地藏様へプレゼントされました。



表彰後住職と乙葉みよし様

角田横田町 安藤 正夫 様
伝統工芸士による本手打ちの鑿子及び木魚を奉納された功績により

木魚 鑿子



表彰後住職と安藤正夫様

◆日経日本画大賞展にて

及川先生が入選されました

第七回「東山魁夷記念 日経日本画大賞展」において、及川聡子先生が長泉寺大書院の襖絵で入選されました。

この賞は、東山魁夷が遺した功績を称えるとともに、これまで受け継がれてきた日本画の世界を後世に伝えることと、日々研鑽を積んでいる日本画家の仕事を客観的に評価し発掘することを目標として2002年に創設され、若手の登竜門と呼ばれています。

以下に、今回襖絵を評価された福島県立美術館専門学芸員、増淵鏡子先生の推薦文を掲載いたします。

(推薦文)

長泉寺は宮城県角田市にあり、及川聡子の拠点とする柴田町船岡からほど近い。彫刻家である及川の父・茂がこの寺の仏像を制作しており、そうした縁もあって襖絵を手がけることになったという。5年近くの年月を費やし、大作が結実した。及川は2000年代、枯草野を

覆う薄氷を題材に絵を制作してきた。墨を基調にして、氷の分子構造まで見透かすかのような、虫の目を思わせる細部が印象的であった。

「水焰」のシリーズを及川が描きはじめたのは、東日本大震災後の2011年である。それは水が気化して空に立ち上がる、湯気の描写からはじまった。生まれてはゆらぎ消えゆく水の一粒一粒をなんとかしてつなぎ止めたい、紙の上にその痕跡を残したい、という悲痛な祈りにも似たこのときの心情をよく示していると思われた。

その後、「香焰」のシリーズも並行して描かれるようになる。細くたなびく香の煙、それははつきりと鎮魂の形を取り始める。

及川は言う。「香の煙を墨で描き始めた時、香の煙が煤であり、それを描く墨もまた油煙や松の煤から出来ていることに気がきました。」

大濱紙と松煙墨、そして水という日本画の素材で、煙をつなぎ止められるという手応えを感じたのだろう。煤の粒子を水に溶き、浮遊させながら筆によって紙に導いていく制作が継続される。及川は湯気と煙を描く

ことで、自らが伝統画材を用いることの意味を進化させたといえよう。

長泉寺の襖絵は、湯気の動きがダイナミックで奥行きのある『水焰図 玄』と、透明感ある、幽かな気の流れを感じさせる『水焰図 白』の表裏二面構成である。それぞれ相変わらぬ透徹した細部描写を保ちながら、全体に目を向ければ、宙に解き放たれたかのような大きな構図がたちあらわれてくる。

ここから想起されるのは、渦を巻きながら天に昇る龍、「雲龍図」である。古来、画家たちは雲を龍の姿になぞらえて、森羅万象の悲喜を託してきた。雲もまた粒子であり、大気にただよう水の相である。伝統という文脈の中で、時間を超えて古人と繋がること、それによって苦難を昇華させること、それが日本画が存在する意味なのかもしれない。震災後の及

川の作品が示唆するところである。本作品は寺院の襖絵という性格上、展覧会等で発表されていない。地元根ざして活動する及川の仕事を広く紹介する意味でも、今回推薦するものである。

(福島県立美術館専門学芸員)



水焰図 白



水焰図 玄

皆様に御礼申し上げます。

檀信徒および有縁の皆様方から、
たくさんのご喜捨を賜りました。
平成29年12月20日から平成30年5
月30日までの芳名帳より、項目ごと
に五十音順で掲載いたします。

供養料

遠藤 由美枝 様	遠藤 雅子 様	遠藤 えつ子 様	上原 年喜 様	今出 辰一 様	井上 孝一 様	井上 克義 様	市場 邦夫 様	市場 みつこ 様	一條 正樹 様	一條 憲一 様	一條 勲 様	一條 喜美 様	板橋 豊 様	泉 正功 様	猪狩 孝広 様	荒木 弘 様	阿部 平 様	阿部 昭八 様	浅川 俊幸 様	吾妻 武博 様	赤川 良行 様	青柳 良文 様	圓満寺 様									
岡田 和一 様	岡田 静一 様	岡田石材工業 様	岡田 重松 様	大矢 慶子 様	大沼 尚 様	大沼 タマ子 様	大寺 輝男 様	大槻 光生 様	大槻 正明 様	大槻 誠 様	大槻 広 様	大槻 哲雄 様	大槻 克子 様	太田 行男 様	太田 勇一 様	太田 久男 様	太田 定 様	大川口 六男 様	大川口 敦子 様	大泉 力夫 様	大泉 正敏 様	大泉 君子 様	大石 雄一 様									
菊地 俊彦 様	菊池 勝子 様	菊地 勝子 様	菅野 幸夫 様	川嶋 明夫 様	川上 康一 様	鎌田 家 様	鎌田 みさ子 様	金子 六男 様	金子 宏 様	金子 クニ 様	金子 裕子 様	加藤 洋子 様	加藤 浩 様	加藤 亀市 様	堅田 邦夫 様	梶村 利江 様	梶内 節子 様	笠松 宗世 様	笠間 末子 様	柿崎 キン 様	加川 稔 様	小丸 淳 様	小野 陽子 様	小野 文弘 様	小野 秀雄 様	小野 照子 様	小野 てい子 様	小澤 實 様	長田 三男 様	尾崎 光子 様	奥野 光賢 様	
佐藤 かつ子 様	佐藤 英二 様	佐藤 栄子 様	佐藤 彰 様	笹森 進 様	佐々木 繁保 様	佐久間 幸男 様	坂元 哲郎 様	坂田 賢二 様	斎藤 正彦 様	斎藤 隆雄 様	斎藤 成俱 様	斎藤 勝子 様	斎藤 和仁 様	齋 正光 様	齋 徹 様	今野 林一郎 様	今内 義光 様	小松 良子 様	小松山 俊昭 様	後藤 美智子 様	高林 寺 様	広淵 寺 様	溪水 寺 様	溪秀 院 様	黒田 武夫 様	栗原 誠一 様	窪田 容子 様	窪田 栄紀 様	草間 純一 様	木村 輝男 様	木村 静江 様	喜松 院 様
鈴木 浩 様	鈴木 宣男 様	鈴木 忠幸 様	鈴木 俊輔 様	鈴木 慶子 様	杉山 恵子 様	新開 一正 様	白戸 和子 様	松源 寺 様	常因 寺 様	宗禅 寺 様	清水 睦子 様	島津 光輝 様	柴崎 宗男 様	自照 院 様	志賀 保史 様	塩田 徳夫 様	澤井 幸一 様	佐藤 やよひ 様	佐藤 勝 様	佐藤 雅世 様	佐藤 政美 様	佐藤 政井 様	佐藤 宏敏 様	佐藤 紀清 様	佐藤 はるえ 様	佐藤 信行 様	佐藤 徳男 様	佐藤 健夫 様	佐藤 秀一 様	佐藤 茂 様	佐藤 研一 様	佐藤 ケイ子 様
中畑 博幸 様	中畑 澄子 様	中野 正勝 様	永井 勇一 様	豊岡 貞義 様	徳蔵 寺 様	洞林 寺 様	東禅 寺 様	洞昌 寺 様	注連内 隆一 様	津田 玉江 様	柄目 幸男 様	柄目 孝治 様	長徳 寺 様	長泉 寺 (大内) 様	千田 祐史 様	玉手 ます子 様	玉手 武男 様	玉手 一彦 様	滝口 良子 様	高松 光子 様	高橋 伸一 様	高橋 亨一 様	高橋 和子 様	高橋 英一 様	高橋 明美 様	高田 由美子 様	高瀬 孝仁 様	高瀬 悦子 様	高砂 敏子 様	須藤 敏子 様	鈴木 みつ子 様	鈴木 正敏 様
三浦 敏 様	松本 隆 様	松崎 ときわ 様	町田 忠克 様	増子 薫 様	曲木 光子 様	本田 正久 様	本郷 茂義 様	保志 昌弘 様	星 謙治 様	藤野 浩 様	広西 英紀 様	廣岡 八重子 様	平田 祐史 様	日野 リツ 様	引地 武夫 様	繁昌 院 様	原田 勝男 様	馬場 廣治 様	馬場 富二 様	長谷川 よしの 様	芳賀 一也 様	野村 直樹 様	野口 紀昭 様	根本 武士 様	西牧 昭雄 様	二階堂 元 様	南部 信一 様	成田 茂 様	成田 佳謙 様	中山 八ナ 様	中村 邦夫 様	中原 健博 様
横山 りん 様	湯村 喜郎 様	湯村 絢子 様	山中 君江 様	山田 保治 様	山田 光雄 様	山口 百合子 様	谷津 睦夫 様	八島 晴夫 様	八木沼 昌弘 様	森山 旭 様	盛田 正浩 様	盛田 正敏 様	森 尚人 様	物江 亮 様	最上 六千男 様	毛利 友一 様	毛利 勇 様	目黒 正行 様	目黒 真哉 様	目黒 照子 様	目黒 清一 様	目黒 サノ子 様	名川 寺 様	村上 綾子 様	村上 俊郎 様	武者 淑子 様	ミネ幼稚園 教職員一同 様	湊 雄一 様	水戸 一夫 様	水野 正人 様	水野 文子 様	

※物品等……米、野菜、果物、海産物、酒類、茶、ジュース、菓子、生花、商品券、生活用具、書籍など

※その他……お地藏さんの着物、仏具敷、清掃具、自筆本、自筆書画など手作りのもの

阿部 嘉道 様	阿部 利栄 様	阿部 孝 様	阿部 平 様	阿部 昭八 様	阿部 清彦 様	安達 宗男 様	秋山 源之輔 様	秋月 ちぐさ 様	赤沼 一夫 様	吾妻 武博 様	我妻 武久 様	青柳 千秋 様	青木 経子 様	物品等	渡部 泉子 様	渡辺 峰雄 様	渡辺 徳郎 様	渡辺 恒雄 様	渡辺 正一 様	渡辺 きよこ 様	若木 直 様	米竹 マサヨ 様	吉野 昭一 様	吉田 義徳 様	吉田 美恵子 様	吉田 恵子 様	吉田 克哉 様	吉沢 ケサ子 様				
大槻 哲雄 様	大槻 忠蔵 様	大槻 秀一 様	大槻 幸子 様	大槻 潔 様	大槻 章 様	大津 まさ子 様	太田 定 様	太田 和子 様	太田 征史 様	大泉 君子 様	大石 雄一 様	及川 聡子 様	及川 茂 様	圓滿寺 様	遠藤 守 様	遠藤 雅子 様	遠藤 えつ子 様	遠藤 昭彦 様	氏家 とよ 様	伊藤建具店 様	伊藤組造園 様	伊藤 友英 様	伊藤 昭夫 様	市場 真吉 様	一の庵 様	一條 憲一 様	一條 みつこ 様	泉 武夫 様	石田 茂 様	猪狩 里美 様	安藤 政夫 様	安国寺 様
川村 秀子 様	川嶋 明夫 様	川上 康一 様	鎌田 屋 様	鎌田 みさ子 様	(株)金魂 様	金子 昌史 様	金子 久美 様	金上 裕子 様	加藤 洋子 様	加藤 みさ子 様	角田郵便局 様	梶村 利江 様	小野園茶舗 様	小野 文弘 様	小野 秀雄 様	小野 久男 様	乙葉 よしみ 様	小田原 国治 様	長田 陽一郎 様	長田 鉄夫 様	奥野 ちひろ 様	奥野 由美子 様	奥野 成教 様	奥野 光賢 様	岡田 石材工業 様	岡田 和一 様	岡田 正幸 様	岡田 静一 様	岡田 重松 様	大沼 尚 様	大沼 タマ子 様	大槻 令治 様
斎藤 正成 様	斎藤 文一 様	齋藤 敏男 様	今内 義光 様	小桧山 悟 様	後藤 陽子 様	後藤 充伸 様	後藤 友衛 様	小島 礼子 様	高林 寺 様	広淵 寺 様	溪水 寺 様	溪秀院 様	黒田 時彦 様	栗原 誠一 様	久保田製陶所 様	窪田電気工事 様	工藤 政弘 様	草間 純 様	日下 はる子 様	喜松院 様	喜多屋 様	菊浪 保男 様	菊地 隆一 様	菊地 公博 様	菊地 俊彦 様	菊地 一郎 様	菊地 功 様	木川田 司 様	菅野 松栄 様	菅野 健 様	菅野 一男 様	歓喜院 様
松源寺 様	常因寺 様	宗禅寺 様	清水 陽子 様	島倉 満男 様	柴崎 宗夫 様	志伯 はるえ 様	自照院 様	宍戸 信男 様	宍戸 信栄 様	宍戸 尚義 様	宍戸 信栄 様	宍戸 邦章 様	三文字石材工業 様	さくや商店 様	佐藤 義衛 様	佐藤 稔 様	佐藤 正義 様	佐藤 政井 様	佐藤 友 様	佐藤 秀一 様	佐藤 かつ子 様	佐藤 和子 様	佐藤 一郎 様	佐藤 節男 様	佐藤 貞雄 様	佐々木 光枝 様	佐々木 英伸 様	笹木 友宏 様	佐久間 豊 様	佐久間 幸男 様	斎藤 芳寛 様	斎藤 正彦 様
玉手 浩 様	玉手 一彦 様	館矢間山田 青年会 様	竹村 文和 様	武智 京子 様	(有)高梨仏具店 様	高橋 生花店 様	高橋 政勝 様	高橋 順也 様	高橋 明美 様	高瀬 悦子 様	(株)タイキ 様	総寧寺 様	仙石 政光 様	仙石 一馬 様	(有)石伸 様	石龍 泰春 様	関泉寺 様	清野保険 様	砂澤 正勝 様	鈴木 浩 様	鈴木 仁 様	鈴木 利文 様	鈴木 俊明 様	鈴木 俊輔 様	鈴木 三郎 様	鈴木 功 様	杉内 功 様	(株)新浜石材 様	新藤 淳子 様	白戸 和子 様	城満寺 様	庄司 美佐枝 様
花口マン 様	花の膳 様	花のおおとも 様	長谷部 安治 様	長谷部 房子 様	葉坂 恒夫 様	野村 直樹 様	野口 紀昭 様	西塚 きよ 様	二階堂 土門 様	成田 佳謙 様	永山 田鶴子 様	中村 長雄 様	中村 克雄 様	(有)中原石材店 様	中畑 博幸 様	中畑 宏 様	中畑 澄子 様	中畑 清 様	中平 智子 様	中川 雅夫 様	中石 金輝 様	土庫 光陽 様	徳蔵寺 様	洞林寺 様	東泉院 様	東禅寺 様	洞昌寺 様	注連内 隆一 様	津龍院 様	柄目 孝治 様	長徳寺 様	長泉寺(大内) 様
武者 淑子 様	水戸 秀二 様	水野 二三夫 様	松本 芳子 様	松崎 房子 様	松岡 孝雄 様	町田 忠克 様	増淵 鏡子 様	増子 薫 様	曲木 恵子 様	前橋 良明 様	前橋 一幸 様	前嶋 敬子 様	本田 善博 様	本田 正久 様	本田 市夫 様	堀米 荘一 様	細川 倫子 様	細川 正子 様	細川 志め 様	細川 一子 様	保志 昌弘 様	ほこだて仏光堂 様	フローラ笹 様	舟山 優子 様	伏見 充子 様	藤田 健也 様	日野 幸一 様	曳地 ヤエ子 様	繁昌院 様	満興寺 様	浜須 保雄 様	馬場 誠 様

ここに掲載させていただいた皆様だけでなく、匿名で喜捨された方々もいらっしゃいました。また、お一人で何度も喜捨された方もたくさんおられますが、同項目内で重複するご芳名は割愛させていただきました。すべての皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

村上 定男 様
 名川 昭子 様
 目黒 孝 様
 目黒 哲夫 様
 目黒 哲郎 様
 目黒 文子 様
 目黒 正行 様
 メモリアル
 ストーン 様
 最上 六千男 様
 森谷 茂 様
 矢野 征朗 様
 山下 道也 様
 山田 久 様
 山田 弘美 様
 山田 福子 様
 遊膳 様
 横山 静 様
 横山 博昭 様
 吉沢 ケサ子 様
 吉田 恵子 様
 吉田 義徳 様
 吉野 昭一 様
 吉野 正則 様
 吉松 聖博 様
 フラ・さくら 様
 龍雲寺 様
 和田 幸次郎 様
 渡辺 喬子 様
 渡辺 正一 様
 渡辺 陸二 様
 渡辺 敬 様

渡辺 てる子 様
 渡辺 浩昭 様
 大教師昇補のご祝儀として
 金一封
 鈴木 俊輔 様
 石川 正毅 様
 村上 淑郎 様
 穴戸 尚義 様
 村上 健龍 様
 菅野 喜道 様
 曹洞宗宮城県第六教区 様

ここに掲載させていただいた皆様だけでなく、匿名で喜捨された方々もいらっ
 しゃいました。また、お一人で何度も喜捨された方もたくさんおられますが、同
 項目内で重複するご芳名は割愛させていただきました。
 すべての皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

行事予定

- 9月中旬頃 観月諷經
- 9月20日～26日 秋彼岸会
- 10月3日 住職・大教師、昇補祝賀会
- 10月4日 先住・泰弘方丈17回忌、
寺族テル3回忌法要
- 12月8日 成道会
- 12月31日 除夜の鐘
- 毎週日曜日・・・午後5時～ 坐禅会
(坐禅後に法話、茶話会あり)
- 毎月1日と15日・・・朝6時～ お経を読む会

住職が 大教師に任ぜられました

当寺院・長泉寺四十二世
 奥野成賢が曹洞宗の僧階で
 現在の権大教師から「大教
 師」に平成三十年四月三日
 付けで任ぜられました。
 詳細については次号で紹
 介させていただきます。

長泉寺住職
 奥野成賢
 補任大教師
 平成三十年四月三日

長泉寺住職
 奥野成賢
 可赤紫恩衣
 平成三十年五月八日

管長 江川辰三



「和尚さんの心に浮かぶこんなこと」は、
 現在ホームページにて随時更新しています
 が編集の都合により、掲載が見送られた
 エッセイを番外編としてお届けします。

小さなことも一歩ずつ

平成30年5月11日

平成14年4月、環境ISOを寺
 院・幼稚園へ導入したきっかけは
 受動喫煙による被害から老若男女
 の健康を守るこ
 とでした。また墓
 地から排出され
 る供養後の供物、
 供花、落葉や卒塔
 婆を分別回収し
 墓地内の環境を
 保護することを目的としました。



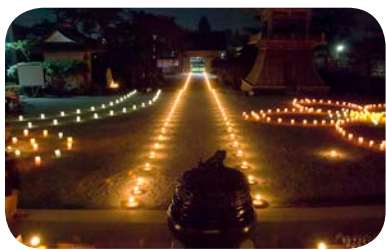
環境を守るといことは循環型
 社会を目指す点で仏教の輪廻思想
 に通ずるとの観点から、その為
 に何をすれば良いかに気付き、ど

んな小さなことでも取り組む大切
 さに気付いて欲しいとの考えで、
 宗門の掲げる三大テーマ「人権・
 平和・環境」に合致すると判断し、
 環境方針を決定しました。

環境方針

『宗教法人長泉寺は、現在地球
 規模での緊急課題である「地球温
 暖化防止」と「循環型社会の確立」
 とが人類の最重要課題と認識し、
 差別のない平和な社会の実現のた
 め環境方針を定める』

当初は水道やコピー用紙や電
 気使用量の削減(節約)、禁煙等、
 環境意識の啓発が主た
 るもので、その活動の
 一環として寺院や幼稚
 園周辺の清掃活動や園
 児による交通安全とポ
 イ捨て禁止の呼びか
 け、ようちえ
 ん環境day
 等を行うとと
 もに仏式キャ
 ンドルナイト
 も開催し、市
 民へのアピ
 ールも効果的に



行うことができま
した。

さらに平成22年

に始めたエ
コキヤップ
回収運動は
寺院と幼稚
園と一体の
取り組みで、
檀家様を中
心に多くの
市民からの
継続的協力を頂いています。



これらの活動が認められ、平成
23年に幼稚園部門として長泉寺ミ
ネ幼稚園が環境大
臣賞を受賞しまし
た。東日本大震災
後の何かと重苦し
い時期でしたがこ
の受賞は被災地に
大きな励みをもた
らしました。



平成26年には、「システムの定
着が図られていること」「地域社
会に広く認知されていること」等
を考慮し、環境マネジメントシス
テムによる活動の有効性を更に高

めるため自ら行動し、効果を引き
出す自己宣言によるシステムへ移
行し現在に至っています。

環境ISOの効果として、日々
の打合せの中から様々な意見が
忌憚なく出され
るようになり、
その中からバリ
アフリーの案件
も進められ、庫
裏の震災被害修
復のおり車イス
用スロープの設
置。現在は墓地への対応、全照明
のLED化も進めています。



最後に、環境問題への取り組み
は皆さんが思うほど難しいものでは
ありませんが継続的に取り組む
ことが重要です。共に生きる者
として環境への正しい見識、行動が
具体的取り組みとして身につけ
ば、それは喜心、老心、大心の三
心ともなり、「ともに歩む」、
に寄り添い、「ともに歩む」具体的
生き方として、私たちの次の世代
への一番の贈り物(相承)になる
と思います。

(禅の友・七月号に掲載されました)
合掌

お知らせ



境内・幼稚園の 石碑を撤去しました

大阪北部地震で見受けられた
寺院等での石碑の倒壊を鑑み、長
泉寺ではミネ幼稚園敷地内や参道
等にある石碑を撤去移設いたしま
した。

撤去後、十一基の石碑は東墓地
側に設置いたしました。



※山門前は、3基の石碑を撤去いたしました。
※左側にある戊辰戦死の碑は、今年が戊辰戦争150年という
節目にあたりますので法要後撤去いたしました。



平成30年7月17日、戊辰戦死の碑の前で百五十
年記念法要が執り行われました。当日は役員を
はじめ地元の方々にも参列を頂きました。



※法要へ参列された皆さん。





※山門の裏は、2基の石碑を撤去いたしました。

※参道の石碑は、大きな碑を撤去いたしました。

※撤去完了後の状況や、再度東墓地側に設置し直した石碑については次号でお知らせいたします。



ミネ幼稚園園庭のジャングルジム・ブランコ側にある石碑を撤去しました。



※本堂内は、空間内全て適切な温度で快適になりました。

◆エアコンの設置について
この度、本堂にエアコン（冷暖房）を設置いたしました。
これにより年々酷くなる夏の暑さ、冬の寒さから解放されますので、各種仏事やイベント等でのさらなるご利用を願っています。

◆石川家廟所及び墓碑について

ご周知の通り、長泉寺中央墓地内には角田邑主石川公歴代の当主及び親族の廟所（四廟一塔）があり、角田市文化財（史跡）に指定されており、その維持管理は家臣団関係者によってなされているところです。

従いまして、長泉寺では石川家廟所や墓碑に関するお問い合わせにはお答えできませんので、ご遠慮下さるようお願い致します。

◆峰のたより
第15号発行のご挨拶

長泉寺住職

奥野 成賢

今年の夏はいままで経験したこともない大変な酷暑でした。そんな中、私の好物の茄子の漬物、桃、枇杷の実、カルピス等、今年も多数の方々からたくさんお届けいただきました。どれも大変美味しくお陰様で元気に酷暑を乗り切ることができました。

ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

一層精進してご恩返しをしたく思っております。まだまだ厳しい残暑が続きます。皆様のご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。 合掌